

同窓会活動報告

- 2020/10/25(日) 「ミニコンサート」録画 ⇒ 同窓会HP上で動画配信 (東京校歌祭中止決定による代替企画)
- 12/12(土) 訪問講義 AM「宇宙工学エンジニアから下町ロケット経営者へ」 PM「進化する金融業界」
- 2021/ 3/11(木) パネルディスカッション 「将来を考えるヒント～私たちが歩んできた道」
- 4/17(土) 定時評議員会 (紙上開催)
- 6/26(土) 定時総会 (紙上・Web開催) ホームカミングデー(視聴のGoogle Drive URLを同窓会HP上で開示)
- 6～8月 「総合的な探究の時間」への協力

訪問講義

2002年から始めた「訪問講義」は19年目となりました。社会の第一線で活躍する同窓生の実体験に基づくエピソードを直接聴く貴重な機会であり、西高のモットーである「授業で勝負」の一環として定着しています。2020年度はコロナ禍で上半期の2回は中止となりました。



「宇宙工学エンジニアから下町ロケット経営者へ」～はやぶさから太陽の塔まで～

12/12 10:00

勝山良彦(25期) スーパーレジン工業(株) 代表取締役社長
受講者150名(生徒73名・保護者57名・先生10名・同窓会10名)

長年にわたり「はやぶさ」をはじめとする人工衛星プロジェクトに携ってきた勝山講師ならではの開発秘話や、「はやぶさII」の帰還映像をも駆使した講義に全受講者は魅了された。成功を下支えするエンジニアの日々や「自分の目で確かめる」というスタンス、日本の優れたすり合わせ技術力さらにニュースペースの高まりの話は生徒の心を大いに奮立たせた。

「進化する金融業界」～『出向』は進化の証。金融・産業への貢献がバンカーのプライド！～

12/12 13:00

鈴木毅彦(36期) (株)ゼンリンフューチャーパートナーズ 投資業務部長
受講者124名(生徒44名・保護者62名・先生10名・同窓会8名)

伝統的銀行のビジネスモデルと現在の進化した金融業界という広いステージでの機能・役割・手法について、自らの出向経験や「半沢直樹」のケースに見立てた解決方法を例示して分かりやすく解説された。金融業やベンチャー企業の海外比較さらにはビジネスにおける英語の必要語彙数など幅広くかつ深い講義と質疑は、当日未明まで熱心に準備された賜物だった。

「総合的な探究の時間」への協力について

2021年6月中旬に西高進路部から掲題についての打診があり、ZOOM会議で打ち合わせを行いました。18日に萩原西高校長先生からの依頼が同窓会宛に正式にあり、西高2年生(約330名)を対象に実施している「総合的な探究の時間」活動への協力(無償のボランティア)を求められました。19日の同窓会常任幹事会で検討した結果、コロナ禍の中で従来の個別訪問やフィールドワークが出来ない為にリモートでの支援を専門的知見がある西高同窓生にしていたらとのことなので、急な依頼でしたが母校並びに後輩の為に前向きに受け止めて協力していくこととしました。

同窓会としてはメールアドレス登録のある同窓生6500人に御案内とURL経由のグーグルフォームを活用したサポーターエントリー申請書をメールでご案内して、生徒のそれぞれの探究テーマについての専門的助言へのサポートの協力をお願いしました。その結果7月1日までに90人の同窓生から各生徒のテーマへのエントリー(複数のテーマへのエントリーも可)があり、生徒の228テーマに対して149テーマをカバー(65.3%)したものを7月3日に学校宛にデータ提供いたしました。そのあと学校で生徒とサポーターのマッチング作業に入り、7-8月にはメールやZOOM会議方式でのサポートが行われました。

今回の「総合的な探究の時間」への支援は短い準備期間であったことやサポーターのエントリーをグーグル経由で行う事も初めての対応でしたので色々な事がありましたが、一人でも多くの生徒にヒントを与え生徒の論文に深みを与えられるようなご支援が出来ればというサポーター並びに事務局の思いでありました。どこまでお役に立てたかは、今後のアンケートなどで確認していきたいと思っています。